



車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成29年7月号④】

本格的な夏はもうそこに！ 《**重点目標**》『**品格を備え、課題を持って今の自分を高めよう**』

『 昨年度より充実した夏休みに 』

木々の間から、セミの鳴き声が待ち遠しい季節になりました。今月21日(金)からは子供たちが待ちに待った夏休みです。次のことに留意して、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。

1 さまざまな体験・経験を

今年度の夏休みは **35日間** という長い休みです。普段はできないさまざまな体験・経験を楽しく元気にしてほしいです。例えば、「普段よりも学習の時間を増やす、自然にふれる、本を読むのに挑戦する、家族と一緒に旅行に出かけたり、一緒にご飯を作ったりする」など、他にも長い休みでなくてはできないことがたくさんあります。夏休みに、「**〇〇に挑戦する**」と目標を立てて生活しましょう。まだの場合は、各ご家庭で相談して決めていただくと良いと思います。



2 規則正しい生活を

休みになって、学校に行かない生活が続くと、**生活のリズムが崩れがち**になります。夜、遅くまで起きて、ゲームをしたり、テレビを見たり、スマホをしたり等の生活を送っていると、「**夜型の生活リズム**」が身に付いてしまい、朝、起きられなくなってしまいます。この「夜型の生活リズム」を夏休み中、続けていると、第2学期が始まったときに、朝起きるのがつらく、夏バテもしやすくなります。したがって、休み中も「**早寝早起き**」をして、毎朝ご飯をきちんと食べる生活をしてほしいです。



3 安全な生活を

6月・7月と過去に、**中学生や高校生への声かけ事件が発生**しています。できる限り子供が一人で行動しないことが大切です。本校においても部活動などで登下校するときは、できるだけ近所の友達と誘い合って登下校するようにしてください。また、子供たちが不審者に出会ったら、次の行動ができるように引き続き、ご家庭でもご指導ください。

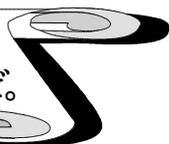


- ①不審者に会ったら**すぐに逃げる**。
- ②「**助けて**」など**大声を出す**。防犯ブザーを鳴らす。(できる限り、防犯ブザーを携帯させてください。)
- ③**近くの大人に助けを求める**。近くに大人がいなかったら、近くの家やお店に**駆け込む**。

子供たちの安全を守るためには、**大人の見守る目**が欠かせません。どうぞ子供たちのことを見守り、子供たちが楽しく、充実した夏休みを過ごせるようにご協力ください。

【今月のポイント】

「**できるかどうか**」
ではなく、「**やるかどうか**」だ。



【不審者の逮捕には、ナンバー】

「3 安全な生活を」に記載いたしましたように、過去において声かけ等で困っている高校生などが、発生いたしました。夏季休業日に、地区外・県外から訪れる人の中に、不審者がいないとも限りません。車の外観(車名・色)を覚えるのも一つですが、車のナンバー(特に**4桁の数字**)を覚えると逮捕・検挙に結び付きやすいようです。

皆さんで「犯罪を許さない社会」にするためにも、逃げるのは第1優先ですが、余裕があれば、ナンバーをしっかりと覚えてください。例えば、4桁の数字すべて覚えていなくとも、**2桁(例：下二桁13)**と色や車種でも、有力な手がかりとなるようです。

何よりも、被害に遭わない生活や行動が大切です。校外での生活、服装などに留意して生活させたいです。

車のナンバープレート (例)

福島	300
あ	4213



※一部の数字でも覚えておく
と有効です。

【読書のすすめ】

「あしたはアルプスを歩こう」

(角田 光代 講談社文庫)

若者を主人公とする感性豊かな作品を次々に発表して人気の高い角田光代さん。本書は、旅行好きの角田さんがピクニック気分に参加したイタリアでの山歩きが、実はとんでもなく厳しい登山だったという驚きの体験をつづった本です。2000メートルを超える山頂で抱いた**大自然への畏敬(いけい)の念**を、鋭い感受性で描写した文章がすばらしいです。

※夏休みに、より多くのいろいろな種類の本に**触れよう。読もう**。